



# 南ひだ

## 森林組合だより

- 発行 南ひだ森林組合 下呂市乗政25-1
- TEL 0576-26-3551 FAX 0576-26-3557

令和6年1月 No.42

### 下呂市竹原小学校 5年生 森林学習の様子



令和5年11月24日に、竹原小学校の5年生の皆さんが森林学習の一環として森林組合の取組みや地域の森林について学びに来てくれました。木材共販センターでは、樹種や太さ、長さによって販売先、価格、用途が変わること等を勉強してもらいました。

生徒から、森林を守って行くために自分たちには何が出来るかという質問があり、山に興味を持つことが森林環境を守る第1歩だと伝えました。

### 下呂市みどりの祭り 植栽指導の様子



第70回 下呂市みどりの祭りが令和5年10月8日に下呂市萩原町四美 皇樹の杜において5年ぶりに開催され、高性能林業機械の展示と植栽体験を行いました。

植栽体験に参加した子供たちに植栽の必要性と大切さを教えると、ミズナラ、朴ノ木、山桜、カスミ桜の苗木を丁寧に植栽してくれていました。

**下呂市の将来を担う子供たちが森林に興味を持っています。  
そういう子供たちを守り育てられる組織となれる様に努力したいと考えます。**

右記のとおりホームページを  
開設しています

ホームページアドレス

<https://minamihida-f.org/>

組合事業等の情報を分かりやすく紹介していますので、ぜひご活用ください。

# 組合長あいさつ

南ひだ森林組合 代表理事組合長 細江 広 伸

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様におかれましては健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

日頃より当組合の運営、事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

始めに、元旦に発生した能登半島地震により尊い命が失われました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、コロナ禍前の日常や賑わいが少しずつ戻ってきた1年となった一方、ロシアのウクライナ侵攻による制裁措置や、世界的なインフレと円安の進行による輸入物価の高騰により、日本の社会・経済は大きな影響を受けました。また、地球温暖化の影響とされる記録的な大雨による豪雨災害は、日本各地で毎年のように発生し、国民に大きな不安を与えています。

森林は、言うまでもなく様々な働きを通じ国民生活の安定・向上と、経済の健全な発展に寄与しています。内閣府が2019年に実施した「森林と生活に関する世論調査」において、森林の有する多面的機能のうち森林に期待する働きについて国民に尋ねたところ、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」・「二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き」・「水資源を蓄える働き」と回答した方の割合が多く、近年は「住宅用建材や家具、紙などの原材料となる木材を生産する働き」の順位が上がってきています。また、木材需給率は40.7%となり、平成14年の最低18.8%を境に年々上昇し、本格的な利用期を迎えている豊富な森林資源を背景に、国産材の利用が広がってきています。加えて、国の新たな取組として、森林が有する二酸化炭素吸収機能(地球環境保全機能)が、国の「地球温暖化対策計画」における、令和12年度 温室効果ガス排出削減目標の達成や、「2050年カーボンニュートラル」に貢献するとし、カーボンクレジット(二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減量を、主に企業間で売買可能にする仕組み)として森林がその対象となり、国や県において森林クレジット制度(J-クレジット・G-クレジット)が創設されました。森林クレジット制度は、森林の二酸化炭素吸収量をクレジット化(見える化)し、それを企業側がクレジットとして購入し、山元へはそれをクレジットとして売却することで資金が還元されます。企業側にとっては、企業価値の向上、地域貢献、脱炭素・SDGs等への取組みに繋げることができます。これにより森林の新たな価値が見出されることとなりました。

さて、令和5年度の当組合の事業状況は、豪雨による大きな災害等もなく、組合員の皆様のご理解と、ご協力のもと、順調に事業を行うことができました。改めて感謝申し上げます。

昨年4月1日より「南ひだ森林組合木材共販センター」として木材共販事業に取り組み、年間販売材積は約41,000m<sup>3</sup>、総売上高は約 511,007千円となりました。市内外の出品者、買方の皆様には、(前)下呂総木材市売協同組合同様にご利用頂きましたこと、感謝申し上げます。林業地である下呂市において、木材市場は重要な木材の流通拠点として、次の世代に引き継いで行かなければなりません。今後も引き続き、新たな木材供給体制の構築、販路の拡大、執行体制の強化等、より一層の努力を重ねて参る所存であります。

本年も組合員の皆様に信頼される南ひだ森林組合を目指し、役職員一体となり努力して参りますのでより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、組合員の皆様の御健勝と本年もよい年でありますようお祈り申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

## 南ひだ森林組合木材共販センターだより

令和5年4月～12月までの南ひだ森林組合木材共販センターの市売状況ですが、取扱材積約41,100m<sup>3</sup> 取扱金額 511,007千円 平均売上単価 12,217円となりました。

組合員はもとより、大変多くの方に出荷していただき、出品者の皆様には、心より感謝申し上げます。

今年度も、下呂市の木材流通拠点として、買方事業者様を増やしなが、皆様から預かった木材を1円でも高く販売できるように職員一同、努力してまいります。

出品者様に、毎月1回、木材市況等がわかりやすい共販だよりを発行させていただいておりますので、ご要望がございましたら、ご連絡いただきますようお願いいたします。



## グラップルの導入について

林業・木材産業構造改革事業の補助金を活用して、令和5年12月に導入致しました。

新グラップルの導入により、木材販売量の拡大に努めるとともに、キリンの模様により子供たちに当組合に興味を持ってもらいたいと思っています。



## 令和6年 2024 市日カレンダー ～ 売り手も買い手も喜ぶ市場 ～

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6				1	2	3							
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	3	4	5	6	7	8	9
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	10	11	12	13	14	15	16
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	17	18	19	20	21	22	23
28	29	30	31				25	26	27	28	29			24	25	26	27	28	29	30
														31						

4月							5月							6月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
			1	2	3	4	5	6				1	2	3	4							
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8		
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15		
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22		
28	29	30	31				26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29		
														30								

7月							8月							9月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5	6				1	2	3							
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31	29	30						

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5					1	2							
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	8	9	10	11	12	13	14
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	15	16	17	18	19	20	21
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	22	23	24	25	26	27	28
														29	30	31				

記念市……■ 市日……■ 市場休日……■

令和6年度の共販カレンダーのとおり、共販センターの営業を行っておりますので、ご参考にしてください

### 【特別市】

4月3日(水) 一周年記念市

11月13日(水) 木魂感謝特別市

12月11日(水) 納市



木魂感謝特別市



通常の市売の状況

## 南ひだ森林組合木材共販センターからの木材市況

### 【令和5年12月13日現在の市売木材価格の動向】

南ひだ森林組合木材共販センターでは、組合員の皆様に木材市況や需要動向を発信させていただいております。

さて、最近の市場価格につきましては、桧、柱・土台が品薄から値上がり傾向、また、桧、杉ともに集成材が好調なことから、低質材の需要が高まっています。

新設住宅着工数の減少が続き需要が低迷しているので地域製材は厳しいのが現状です。

木材について相談がありましたら、南ひだ森林組合木材共販センターにお問い合わせください。

#### ●ヒノキ材

(税抜き、㎡単価)

(5月25日現在との差)

A材(建築用材、柱・土台材を含まず)	平均	18,000円 / ㎡	+3,000円
柱材(小曲、枝虫3割程度含む)	〃	19,000円 / ㎡	
B材(集成用材等)	〃	13,000円 / ㎡	+1,000円
C材(パルプ用材等)	〃	7,500円 / ㎡	

#### ●スギ材

(5月25日現在との差)

A材(建築用材等)	平均	15,000円 / ㎡	
B材(集成用材等)	〃	11,000円 / ㎡	+1,000円
C材(パルプ用材等)	〃	7,500円 / ㎡	



南ひだ森林組合木材共販センターの12月13日の市売状況です。

(㎡単価)

ヒノキ	3.0m 平均	4.0m 平均	高 値
末口 16～22cm	17,800円	18,000円	Φ22 4.0m 29,000円 元木
末口 24～30cm	17,800円	18,000円	Φ28 4.0m 35,000円 元木
末口 32～40cm	18,600円	19,800円	Φ44 4.0m 86,000円 元木

スギ	3.0m 平均	4.0m 平均	高 値
末口 20～30cm	13,200円	14,000円	Φ26 4.0m 15,900円 元木
末口 32～40cm	12,600円	13,600円	Φ34 4.0m 17,800円 元木
末口 40cm～	13,000円	14,000円	Φ50 4.0m 35,000円 元木

(上記金額は市売手数料、積手手数料差引前、税抜き金額)

木材流通は流動的でございますが、組合員の皆様の木材を少しでも高く販売出来る様、努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 業務計画課からのご報告

当組合では、組合員様の所有山林を中心に森林経営計画団地内で造林補助金を活用して間伐作業を行っております。

令和5年度は、森林経営計画地13団地370haの間伐を行うなかで、森林作業道を27,000m開設し搬出間伐を164ha行った結果、木材平均売上12,200円とウッドショック時に比べ木材価格は下落しましたが、1haあたり415,000円（1㎡あたり6,400円）の利益還元をすることができました。また伐期を迎えた森林3箇所6haにおいて主伐再造林事業も推進してまいりました。

表は、令和5年度（令和5年1月～12月）の、森林経営計画団地での造林補助金を活用した間伐実績と森林作業道実績となります。

間伐面積	搬出間伐面積	切捨間伐面積	搬出材積 (補助金申請分)	造林補助金 交付額	所有者還元 金額
370ha (内6ha)	164ha (内6ha)	206ha	26,000㎡ (内3,450㎡)	158,000,000円 (内19,000,000円)	145,000,000円

( )内は、主伐再造林の実績

森林作業道開設本数	森林作業道開設延長	造林補助金 交付額
59本	27,000m	43,000,000円

令和6年度は、森林経営計画団地で、間伐400ha、搬出材積24,000㎡、森林作業道25,000m、植栽・獣害防除15haの事業を計画しており、造林補助金を総額250,000,000円要望しております。

組合員様の利益向上につながるよう造林補助金の確保により一層努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。



## 森林管理課からのご報告

森林管理課では、森林整備を行うために重要となる森林境界の明確化事業を「森林整備地域活動支援交付金」や下呂市が進める「森林所有者意向調査等業務委託事業」により実施しています。

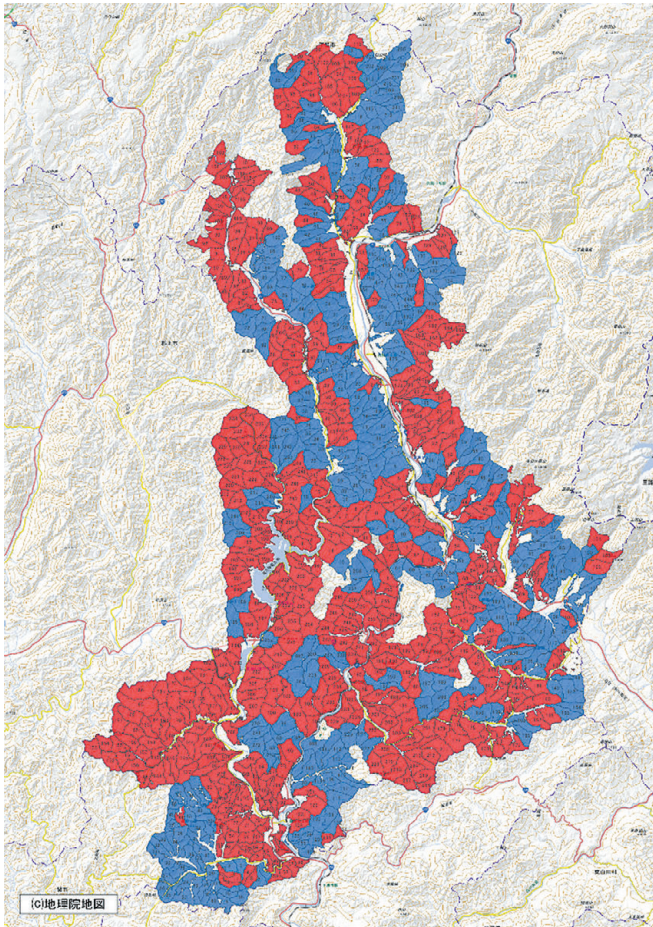
森林整備地域活動支援交付金事業及び森林所有者意向調査等業務委託事業の境界明確化事業の取組状況について紹介させていただきます。

○森林整備地域活動支援交付金事業では、令和5年に6地区にて221人、470haの森林境界明確化を実施させていただきました。

令和6年には、9地区にて395人、559haを実施する見込みとなっています。

○森林所有者意向調査等業務委託事業では、木材生産に適さない森林を対象として境界明確化事業の実施がされますが令和5年度には5地区にて101人、123haの森林境界明確化が実施されました。

### 市内民有林の森林整備状況（小坂町を除く）



- 青色** … 森林経営計画等により整備が進んでいる森林
- 赤色** … 過去10年間整備されていない森林

### 森林整備状況について

平成24年度から令和3年度までに下呂市内では約18,600haの森林経営計画が認定されています（岐阜県森林・林業統計書）。しかし左図のとおり下呂市内には過去10年間整備されていない森林が約14,000haあります。組合員の皆様や森林造成組合長様より森林整備の要望をいただいている地区もありますので、今後とも森林整備の推進にご協力いただきますようお願いいたします。



## ●下呂市森林整備協会の取組み

下呂市の森林率は92%と高く、その森林の内、民有林でのヒノキやスギを中心とした人工林は60%となっています。民有林での人工林33,478haは、継続した森林整備を行っていかないと、森林災害等の要因となり得ることから、当組合は森林経営計画制度を利用して各地域において、搬出間伐を中心とした森林整備に取り組んでいますが、当組合が年間に進められる事業は全体で約1,000ha程度です。膨大な人工林への対応、下呂市全体の森林を守っていくことは困難な状況となっています。

また、全国的に起こっている、林業従事者不足は下呂市でも同様で、当組合が主導し、下呂市内の林業事業者や建設業界にもお声がけをして、「下呂市森林整備協会」を立ち上げさせていただきました。

昨年は、下呂市の進める森林環境譲与税を利用した間伐事業に対応すべく、4月12日に切捨間伐研修会(34名参加)を開催、10月19日には、林業従事者の労働安全と森林資源の有効利用を目的とした搬出間伐研修会(35名参加)を開催させていただきました。

整備協会の活動が、地域の森林環境と森林林業への貢献となるべく、今後も取り組んでまいりたいと存じます。

労働安全講義



現地研修



## ●当組合の事業紹介

昨年は、様々なところから当組合に興味を持っていただき、県内の森林組合はもとより、8月28日には、富山県林業イノベーション推進協議会様の視察受入れ、11月2日には、(公社)ふくい農林水産支援センター様の「森林施業プランナー育成研修」(福井県)、12月12日には、全森連様の「森林経営プランナー育成専門研修」(三重県)で講師のご依頼をいただき、当組合や下呂市の森林林業への取組みをご紹介させていただきました。

たいへん光栄なことでしたが、今後も引続き、地域林業と森林環境に配慮した事業展開に努力してまいります。

森林施業プランナー育成研修(福井県)



森林経営プランナー育成専門研修(三重県)



## 組合員相続加入手続きについてのごお願い

南ひだ森林組合は平成11年2月1日に発足し、その間に組合員様においても、お亡くなりになられた方もお見えになる事と思われまます。

もしも、お亡くなりになっておられる場合には、組合員様の名義変更の手付きを行っていただきたいと存じます。

名義変更や住所変更のご連絡をいただかないと、不明組合員になってしまい出資金が無効になる可能性があります。

お手数をおかけいたしますが、名義変更の必要な方は、南ひだ森林組合の出資証券を確認していただき下記までお問い合わせ下さい。

尚、出資証券を紛失された場合の再発行の書類に保証人を立てなくても良くなりました。

(今回のダイレクトメールは組合員台帳を基に発送をさせて頂いております)

問合せ先：0576-26-3551 担当：<sup>えま</sup>江間・松田

### 出資証券について

合併以前からの組合員様につきましては、旧森林組合の「出資証券」は合併時に書替を行っておりますので無効であり、平成11年2月1日以降発行の「出資証券」が有効であります。

### 南ひだ森林組合「出資証券」見本



※住所を変更された場合にはご連絡下さい。

今回のご案内は組合員の方全員に送付致しております関係で、手続きが必要ない組合員様にもご送付致しておりますこと、ご理解のほどお願い申し上げます。

令和5年12月31現在